

【説明資料】発明・工作品コンテスト 製作の動機または目的，利用方法，作品自体やその製作過程で工夫したことを，文章，写真，図などで説明。この用紙1枚に記入し，PDFファイルに変換した後，ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	岩浪 一平	作品名	い草 Box
-----	------	----------	-------	-----	--------

製作の目的・利用方法

研究室に本が増えたため、その本を収納するために Box 型の本棚を製作しようと考えた。

特徴

- ・1×6のspf材、10のラミン丸棒、い草を使用した。
- ・1辺が260mmの立方体型とし、一面は1×6材を相決り平矧ぎによって作った。また、接合には3枚組み接ぎをし、釘は埋め木をして隠し釘にした。
- ・全体的に塗装をし、最後にニスで仕上げた。

工夫した点

・デザイン性を考えただけでなく、のこぎり、かんな、のみなどの手工具、丸のこ盤やボール盤などの機器の使用を取り入れ、同形のBoxをさらに2つ製作することによりスキルアップも考えた。

(現在、2つ目を製作中)

- ・特徴でも述べたが、平矧ぎや3枚組み接ぎをした。
- ・材料は長さ2000mmの1×6のspf材を使用することにより、無駄なく材料を使用し、コストも抑えた。
- ・裏面の四隅に、30mmの丸型のクッションを貼り、床を傷つけないようにし、さらに100円均一のテーブル台(回るタイプ)を下に置くことにより、Box自体も回転することができ、両サイドから本を収納できるようにした。

